

平成30年度事業計画

仙台フィルは、1973年に市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生し、今年で45周年という記念すべき節目を迎えます。

この間、行政や民間からの支援をいただき、地域の施設、団体、さらには内外の著名な指揮者、演奏家との連携を図りながら楽団員の演奏能力のさらなる向上に努め、財団の理念である「豊かな音楽文化の涵養、地域活性化への寄与」に取り組んでまいりました。

平成30年度は、今後の収支バランス確保を最重点目標とし、継続的に依頼いただける演奏会の獲得を目指すとともに、支援企業の拡大に鋭意取り組んでいくこととし、一方で、適正な楽団規模実現を念頭に置き効率的な楽団運営に注力してまいりたいと考えております。

また、クラシックファンの裾野を広げていく取り組みとして、映画・ゲームなどに関連する音楽にも力を入れ、これまで以上に魅力ある仙台フィルサウンドを創り上げて新たな「お客さま」開拓に努めてまいります。

1. 仙台フィルハーモニー管弦楽団を編成し、及び維持すること

(1) 指揮者・楽団員の体制等

平成30年度より、常任指揮者・飯守泰次郎、レジデント・コンダクター・高関健、指揮者・角田鋼亮による新たな指揮者体制をスタートさせてまいります。

また楽団員については、29年度に実施したオーディションにより、トランペットセクションに、5月より1名採用する予定です。

2. 交響管弦楽等を行うこと

(1) 定期演奏会

今後、仙台フィルが目指すべき方向性として、国内外でドイツ音楽のオーソリティとして定評のある常任指揮者・飯守泰次郎の経験、持ち味を最大限に生かし、仙台フィル創立45周年の平成30年度から、ベートーヴェン生誕250年となる2020年(平成32年)までの3年間をかけてベートーヴェン全曲(交響曲、協奏曲)を中心としたオーケストラのコア・レパートリーに力を注ぎ、オーケストラの音楽的深化を目指したいと考えております。初年度となる平成30年では、ベートーヴェン以前と以後の作曲家の繋がりに着目し、年間を通して常にベートーヴェンを中心に感じながら、その周囲に放射状に広がってゆく多様

な音楽を味わっていただくという、国内でも類を見ない異色のベートーヴェン・チクルス（連続演奏）を展開いたします。

（２）特別演奏会

「サマーフェスティバル2018」は例年のゲストアーティストの招聘ではなく、オーケストラ主体の映画音楽作品をメインとした構成で開催いたします。今回はエンターテインメント要素として昨今欧州でブームとなっている照明とナビゲーターを加えるスタイルを取り入れ、また今秋から東京エレクトロンホールで開催されるミュージカル「オペラ座の怪人」を念頭におき、ミュージカル映画のナンバーも加えることにいたしました。

「マイタウンコンサート」は、県南地域の岩沼市と県北地域の栗原市において開催し、それぞれの地域のニーズとマッチングしたプログラムをお贈りするほか、新たに名取市において、4月に名ヴァイオリニスト、ライナー・キュッヒル弾き振りによる公演をマイタウンコンサートとして開催いたします。キュッヒルの指導によって仙台フィルの弦楽セクションにさらに豊かな響きが加わることが期待されます。キュッヒルは10月の定期演奏会に再登場しモーツァルトの「協奏交響曲」で再び仙台フィルと共演します。

「第九」特別演奏会は、東京エレクトロンホール宮城が使用できない事情から仙台銀行ホールイズミティ21に会場を移し、飯守泰次郎の指揮のもと2公演で開催いたします。

また、平成31年度に開催される第7回仙台国際音楽コンクールのプレ企画として、コンクール事務局と協力して第6回コンクールヴァイオリン部門優勝者チャン・ユジンとピアノ部門優勝者キム・ヒョンジュンをソリストに迎えたガラコンサートを平成31年2月に仙台市といわき市で実施いたします。

（３）依頼公演

平成31年度の秋田県におけるオーケストラ公演実施にむけたプレ企画として、9月から10月にかけて室内楽によるアウトリーチ活動を、県内4拠点にて実施します。9月と11月には日生劇場ミュージカル「アラジン」の東北公演に参加、岩手県大船渡市、福島県白河市、山形県南陽市に出演する予定です。11月には岩手県盛岡市文化振興事業団創立20周年記念公演への出演が決定。盛岡市内の吹奏楽団体、バレエ団体、合唱団体との共演により、記念事業に華を添えます。平成31年2月には仙台市の音楽姉妹都市である大分県竹田市にオープンする竹田市総合文化ホールの開館記念公演に招かれています。

（４）室内楽

平成30年度もオーケストラの演奏活動への関心を高めていただくために、室内楽活動にも積極的に取り組んでまいります。これまでも、平成28年度から岩

手県、宮城県、福島県の被災地域に音楽を届ける「みんなのまちのコンサート」を展開しており、東北のオーケストラならではの活動を広くアピールしております。

室内楽活動においては、ご依頼を頂くクライアントの要望に合わせてプログラムを組み、親しみやすいコンサートで仙台市内はもとより、東北地方全体にわたって仙台フィルの存在と音楽の素晴らしさを多くの方に知っていただき、地域の音楽文化の発展に寄与してまいります。

(5) その他

被災地のオーケストラとして、平成26年4月から続けている「復興パートナーシート」の設置を平成30年度も継続していくとともに、「音楽の力による復興センター・東北」と連携し音楽による復興支援活動に引き続き務めてまいります。

3. 青少年等の音楽鑑賞及び演奏等に関し指導を行い、その普及を図ること

(1) 青少年のためのオーケストラ鑑賞会

平成30年度も仙台市教育委員会の依頼により、「青少年のためのオーケストラ鑑賞会」を、仙台市内の小学校5年生と、中学校1年生を対象に日立システムズホール仙台において14公演開催します。このコンサートでは、事前にそれぞれの参加校に入場券を配布し、児童、生徒は一般コンサートの入場と同じように入場時にそれぞれがチケットを持って入場することで、オーケストラ鑑賞会を通じて多くのことを体験いただき、学んでもらえるよう構成しています。

(2) 次代を担う子どもの文化芸術体験事業

平成30年度も文化庁の「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」が採択となり、三重県、奈良県、滋賀県、和歌山県、大阪府などの小学校や中学校を合計16校訪問し、本事業の趣旨に沿った演奏会を通じてオーケストラの素晴らしさを現地の学校に届けます。

4. その他目的達成のために必要な事業

(1) 演奏に必要な調査、研究

日本オーケストラ連盟加盟団体との各種情報交換に加え、文化庁、日本芸術文化振興基金へのヒアリングなどにより、当団の成長・発展と健全な運営に役立てまいります。

（２）仙台フィルと第九をうたう合唱団

平成30年度も広く市民に広報を行い「仙台フィルと第九をうたう合唱団」の団員を公募いたします。合唱団はオーディションを経て編成したのち合唱指導を行い、仙台クラシックフェスティバルと年末の仙台フィル特別演奏会「第九」で共演いたします。アマチュアコーラスの立場ながら、参加する市民は世界的指揮者と同じステージに立つことによって自らのレベルアップを図ります。

（３）仙台ジュニアオーケストラ

仙台フィルの団員が講師となり、各楽器のパート練習、及び弦楽器、管楽器、打楽器に分かれての分奏を指導し、全体の合同演奏では仙台ジュニアオーケストラの音楽監督が指導にあたります。仙台ジュニアオーケストラの指導を通して、音楽を志す児童、生徒の健全な育成に寄与します。

（４）その他

好評をいただいているエフエム仙台「仙台フィル Wave Symphony」は、平成30年度も番組内で聴取者に仙台フィルの演奏をじっくり聴いていただく形で継続されます。加えてTBC 東北放送においても「エンジョイ！クラシック」の継続が決定いたしました。これらの放送媒体や仙台フィルのホームページのツイッター、フェイスブックなどSNSによる情報拡散を積極的に行い、仙台フィルの存在とクラシック音楽の素晴らしさを多くの市民に伝えてまいります。

【参考資料】

(1) 定期演奏会 (18 公演)

・第 318 回～326 回 (金・土 2 回公演)

会場：日立システムズホール仙台・コンサートホール 開演：金曜日午後 7 時・土曜日午後 3 時

回	開催日	出演者	演奏曲目
318	5.11(金) 12(土)	指揮：ヤデル・ビニャーニ	ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲 ロッシーニ/レスピーギ：バレエ組曲「風変わりな店」 ヴェルディ：歌劇「マクベス」より＜舞踏音楽＞ ストラヴィンスキー：幻想的スケルツォ ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」(1919 年版)
319	6.15(金) 16(土)	指揮：飯守泰次郎	ベートーヴェン：交響曲第 2 番ニ長調 ベートーヴェン：交響曲第 3 番変ホ長調「英雄」
320	7.13(金) 14(土)	指揮：リュウ・シャオチャ ピアノ：キム・ヒョンジン	レスピーギ：組曲「鳥」 モーツァルト：ピアノ協奏曲第 9 番変ホ長調「ジュノム」 シベリウス：交響曲第 2 番ニ長調
321	9.14(金) 15(土)	指揮：鈴木優人	バッハ/シェンベルク：前奏曲とフーガ変ホ長調「聖アン」 バッハ/ウェーベルン：6 声のリチェルカーレ ラヴェル：組曲「クープランの墓」 メンデルスゾーン：交響曲第 5 番ニ長調「宗教改革」
322	10.19(金) 20(土)	指揮：高関健 ヴァイオリン：ライナー・キョッヒル ヴィオラ：井野邊大輔	モーツァルト：交響曲第 3 2 番ト長調 モーツァルト：協奏交響曲変ホ長調 バルトーク：管弦楽のための協奏曲
323	11.23(金) 24(土)	指揮：飯守泰次郎 ピアノ：田村響	ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第 3 番ハ短調 ドヴォルザーク：交響曲第 9 番ホ短調「新世界より」
324	2019 年 1.25(金) 26(土)	指揮：川瀬賢太郎	プロコフィエフ：古典交響曲ニ長調 ハイドン：交響曲第 90 番ハ長調 ベートーヴェン：交響曲第 4 番変ロ長調
325	2. 8(金) 9(土)	指揮：飯守泰次郎 チェロ：堤 剛	ショスタコーヴィチ：チェロ協奏曲第 1 番： シューベルト：交響曲第 8 番ハ長調「ザ・グレート」
326	3.15(金) 16(土)	指揮：角田鋼亮	バッハ/エルガー：幻想曲とフーガハ短調 バッハ/バントック：「目をさませと呼ぶ声が聞こえ」 ブラームス：ハイドンの主題による変奏曲 シューマン：交響曲第 2 番ハ長調

(2) 特別演奏会 (13 公演)

	開催日	出演者	演奏曲目
オーケストラと遊んじゃおう	4.8(日) 2回	指揮：角田鋼亮 ゲスト：鶴木絵里 ゲスト：宮本益光	スーザ：星条旗よ永遠なれ モーツァルト：歌劇「魔笛」より やっぺえ！たいそう 他 ※開演前に楽器博物館を開催。
マイタウンコンサート in 名取	4.29(日)	ヴァイオリン：ライナー・キュヒル	モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第4番 モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」 ハイドン：ヴァイオリン協奏曲第1番 他
「日本のオーケストラ音楽」展	6.7(木)	指揮：高関健	芥川也寸志：弦楽のための三楽章「トリプティーク」(1955) 藤倉 大：シークレット・フォレスト (2007) 矢代秋雄：交響曲 (1958)
サマーフェスティバル 2018	7.28(土)	指揮：鈴木織衛 ゲスト：大山大輔 ピエーター：柴田秀一 照明：成瀬一裕	スター・ウォーズ メインテーマ ハリー・ポッター「賢者の石」組曲 オペラ座の怪人から、レ・ミゼラブルから 他
マイタウンコンサート in 岩沼 in 栗原	8.25(土) 8.26(日)	指揮：平川範幸 オーボエ：西沢澄博 クラリネット： ダビット・ヤジンスキー ファゴット：水野一英 ホルン：須田一之	モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク モーツァルト：協奏交響曲変ホ長調 ベートーヴェン：交響曲第7番
杜のみやこのふれあいコンサート	12.8(金)	指揮：未定	未定
第九特別	12.22(土) 12.23(日)	指揮：飯守泰次郎 ソプラノ：秦茂子 メゾ・ソプラノ：金子美香 テノール：片寄純也 バリトン：大沼徹	モーツァルト：「ドン・ジョバンニ」序曲 ベートーヴェン：交響曲第9番 ニ短調
名曲コレクション	2019年 1.12(土) 福島	指揮：鈴木優人	J.シュトラウスⅡ世：喜歌劇「こうもり」序曲 J.シュトラウスⅡ世：トリッチ・トラッチ・ポルカ スッペ：喜歌劇「軽騎兵」序曲 J.シュトラウスⅡ世：美しく青きドナウ モーツァルト：交響曲第41番ハ長調「ジュピター」 他
名曲コレクション	2.16(土) 仙台 2.17(日) いわき	指揮：鈴木織衛 ヴァイオリン：チャン・ユジン ピアノ：キム・ヒョンジュン	チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ブラームス：ピアノ協奏曲第1番 他

(3) 依頼演奏会 (71 公演)

主 催 者	公 演 数	備 考
[公演数]	71 公演	
文化庁 (文化芸術による子供の育成事業)	16 公演	
仙台市教育委員会等 (青少年のためのオーケストラ鑑賞会)	14 公演	
仙 台 市 (含む関係団体)	1 公演	
宮 城 県 (県民ロビーコンサート・地方音楽会)	4 公演	
東 北 電 力 (親子名曲コンサート)	1 公演	
七 十 七 銀 行 (スターライトシンフォニーほか)	3 公演	
藤 崎 (ニューイヤーコンサート)	1 公演	
一 般 依 頼 各 種 コンサート	31 公演	
依頼公演合計	71 公演	